

両手いっぱいのお宝

FUJIMI COMICS

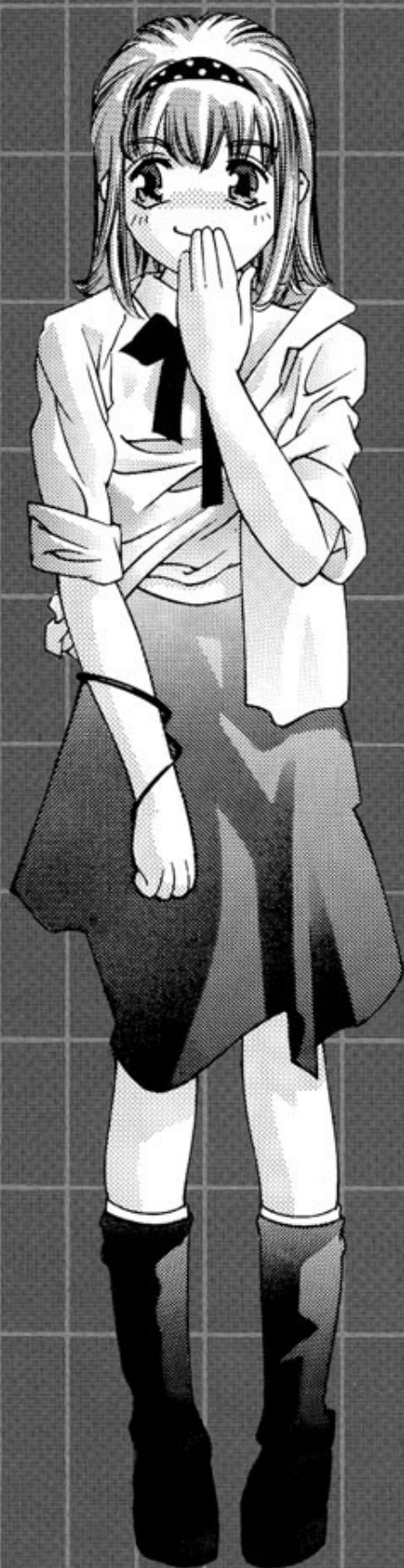
成年
コミック



鬼窪浩久

HIROHISA ONIKUBO presents





007 偽りの瞳

Itsuwari no hitomi

027 おせっかいな箱船

Osekkai-na hakobune

047 鏡の中でレッスン

Kagami no nakade lesson

067 夢の人たち

Yume no hitotachi

087 おもちゃにしないで♥2

Omocha ni shinaide♥2

107 男のコ革命

Otokonoko kakumei

127 マイ・スイートホーム

My sweet home

143 50%の微笑み

50%no hohoemi

159 極楽娘

Gokuraku nyan nyan

177 東小金井の危険な初夏

by. 中町2丁目クラブ

Higashikoganei no kikenna syoka

by. Nakamachi 2cho-me club

両手いっぱいの宝石

偽りの瞳



だからあ♡
コンタクトにしたの
卒業したのを契機にネ

どお？
二割増しいい女
でしょ♡

…眼鏡は
…？

いつもの…

ウチよ♡

これからも
ずっと？

オレに
会うときも！？

そうよ♡

終日装用
だしネ♡

やっぱり
フレームないと
顔軽いわー

春の風が
気持ちいー♡



——彼 早坂三穂は
『眼鏡の女の子』が
好きであつた……

夢子……

り……

はーやく
♡



そりやコンタクトが
悪いわけじゃ
ないけど……

おまたせー♡

…入ってた？

うん！

注文してた
ドガ素描集と
——ホラ♡

三稜が探してた
…コレ♡

三稜が探してた

Books.
YunFa

むう

ジャケッドロー特集
じゃん!!!
それも初回特典本!!!

コーナー見てたら
見つけちゃったのよ

へえ……
サンキュ……

2500円!
あとでいーからね

エッヘン



あ~~~~もう
すごい風!

髪グシャグシャ



いつもなら
こんなときは
髪をかきあげて……

眼鏡をかけ直す
仕草が見れるのに……



シャワー
浴びよ♡



い……きなりかよ?

だって
サツパリしてから
観たいんだもん

画集!

三稜は?

……ちえっ……

……オレは
いい……

ピクとも
しね……



あ……そ……





けっこう
メンドーだぞ♡



シャワーのときは
はずすんだ？

コンタクトも

ん

やっぱり眼に
異物を入れる
ワケだからね



ぽへ〜



え〜〜〜

な
失くしたあ
〜っ!?

ごめん……
コンタクトって
どんなかな〜って
……

ちよっち
見ようと
思ったら……





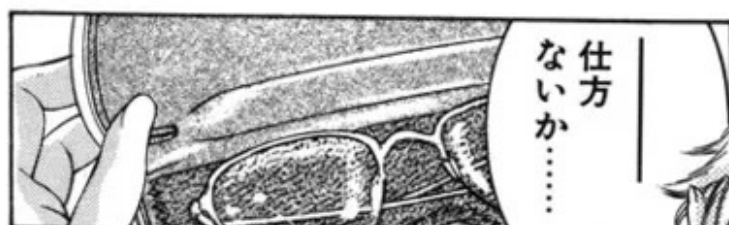
そうすれば……
気持ちを吹っ切って
……これからも
……キミと……

……ごめんよ……オレ……
もう一度……
眼鏡の夢子を……



……まあ
この部屋じゃ
探すのはムリね……

ホント悪い!!
弁償するからさ!!



仕方
ないか……



も……



かめらるる

ズキュー……

ああ……
やつぱり……



ウ・ソ・つき……

失くした……って
うそでしょ？

え……

バレてる
——？

……この顔が
見たかったんでしょ？

あ……

ごまかしても
ダメ……

今コレ
こんなじゃない……

あ……いや……

……いいの……
そのつもりで
呼んだんだもん……

……そっかあ

眼鏡かあ……

三稜…君が
好きだったの……

あたしじゃなくて……
眼鏡だったんだあ……

…オレ…の
眼鏡好き……

…気づいて
たの…?

…ん

八
：

…けれどそのうち……
この人は…あたしを
好きなのかな……

ただ…自分の
『知性』…の
イメージを……

ハ
ア

同じ趣味の…ステキな
彼ができたんだもん……

ハ
ア

眼鏡に投影
してるだけかもって
.....

あっ……ん……

ハ
ア



でも…でも
眼鏡がなければ…
三稜……

蓼子……

だから…あたし
…あつ……

あつ……

ああーっっ……



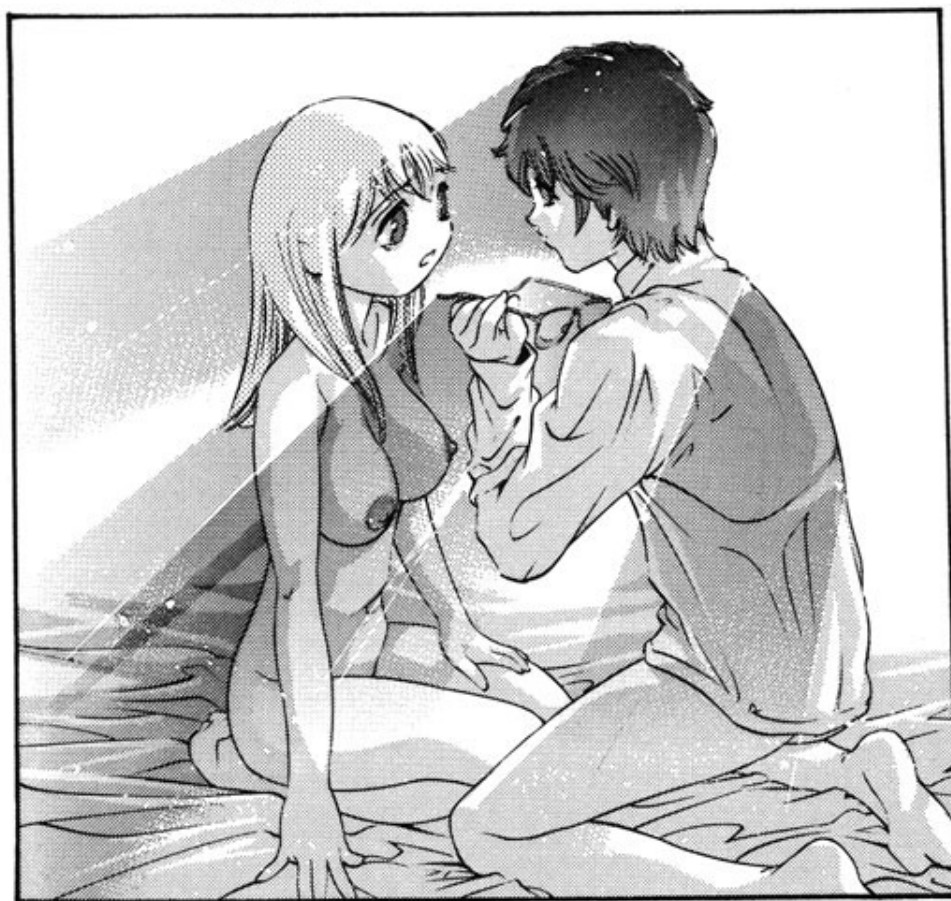
…楽しかったよ
…今まで……

けど……
これが最後……

お互いの心……

『フレーム越し』に
見てきたことが……

はつきりしちゃった
から……





あっ……
違うっ



オレだって……
楽しかった……

み……三稜……
やっ……んっ

こうやって
夢子の『体温』を
感じていた……

あっ……

はっ……

いいっ……

それは……
『眼鏡をかけた女の子』の
ものじゃない……

あっ……

こんなに『想い』を
感じやしない……

三稜っ……
あっ……

——ほかの子だったら
あんな時間は過ごせない……



…好き…だ
夢子……

み…三稜い……

あっ…あ……

眼鏡に温もりなんて
ないのだから…!!!

大好きっ……
三稜いっ……

あたし……も
………





だからあ

…そして……



本気でそう思うほど
あたし暗く
ないってばあ

だいいち
眼鏡はあたしの
チャームポイントだぞ！



ちよつと
からかったら三稜
本気にして……

おっかし〜♡

…オイ……

夢子は眼鏡に
戻った……

精一杯の
照れ隠しであることを
三稜は知らない……

おせっかいな 箱船







って
何言ってんのよっ
縁起でもない!!!

あたしや
生き延びる
わよっつっつ

いてっ
ちょ……

こっち来ないでっつ
傾くからア~~~~!!

あっ……

あ……あれ!!



そーかそーか
大変だったな

TAKE it
EASY~ゴ

でもオー
大丈夫なりイ



私はマディ
一人で気ままに
世界中旅してるの

だから
なんの気がねも
いらないわ

次の寄港地まで
乗せてってあげる

ありがとう
ございます♡

疲れた
でしょ？

着替えと
寝床を
用意するわ

どーなるかと
思った——♡

ゆっくり
休みなさい♡

助かったな——
濡!!

ん……
……まねっ……

……何か
引つかかるな
……

なんだったんだ
アレは……?

さっ!
着替えよーぜ♡

……ん……

アハ♡

水兵さん
だア~~~~

キャハハハ
変~~~~

どっかの
少年合唱団みたいイ~~~~

うっせ……
せめてポ〇イと
言ってくれ~~~~イ

なに?

じっ……



マ…マデイさん

!?

ドンマイ
ドンマイ!!
若者はそーで
ないとなっ

ごめんなさい
あ~~~~

でも人の船で
いきなり
スルかね—

いーなア~~~~
恋人どうしかア

ネッ♡
ワタシも
混ぜてっつ

一人旅って
退屈なんヨ!

あんたたち
まだ夫婦ってワケじゃ
ないんだろ!?

なっ…なによソレ!?
感謝はしてるけど
それとこれとは—

ぽ!??



汗
汗
汗

汗
汗
汗





私の
洋文なのにイ

ヒチャ

ん
久しぶりイ……
この感触ウ……

この前
寄港したのは
半月前だから
……

人の弱みに
つけ込むなんて……

ヒチャ

あつ……

洋文も洋文だわ

こんな女の舌で……
こんな声……

あつ……



そんな
コワイ顔
しないでヨ!

あつ……

後悔は
させないからさ

あなたも
ウンと感じさせて
あげる!



洋…文……

こんなカッコ
してると……
なんか思い出すな

まるで……
学生ン時みたいだ
……

あっ……

ハア

ハア





んーっっ……

ズ
ッ
ッ

ぬ
ッ
ッ



洋…文
ッ

はひっ
ッ

フフ……

さアて——
どっちにしようか？

彼氏の方でも
いいんだけど……

ズ
ッ
ッ

ズ
ッ
ッ

ズ
ッ
ッ





大丈夫です〜
すぐ平気に
なるネ♡



や…めてえ……
そんなの
は……
挿入ら……



コレで三人平等に
楽しめますヨ

スチュー

スチュー



はっひいあ



あっ

ん ああ
——…

グ
グ
グ

グ
グ
グ



あつあ…
ダ…ダメエ
——…

こ…んな…の
こ…んな…の…私イ
——ツ



!!

グ
グ
グ

ン……
波が出てきた

ひっん……

はああ

いっ……
あ……

あうっ

どお？
不規則な揺れが
加わって
こうゆうの……
船じゃないと
味わえないでしょ？
フフ

ヒッ
ハッ

出
て
く
る



じゃあ

気をつけてネ

ありがとう！
さよなら
マディー





鏡の中でレッスン





鏡の中でレッスン



.....
そんなに愛されてる
ならば一回くらい
断ったって許して
くれるんじゃないか?



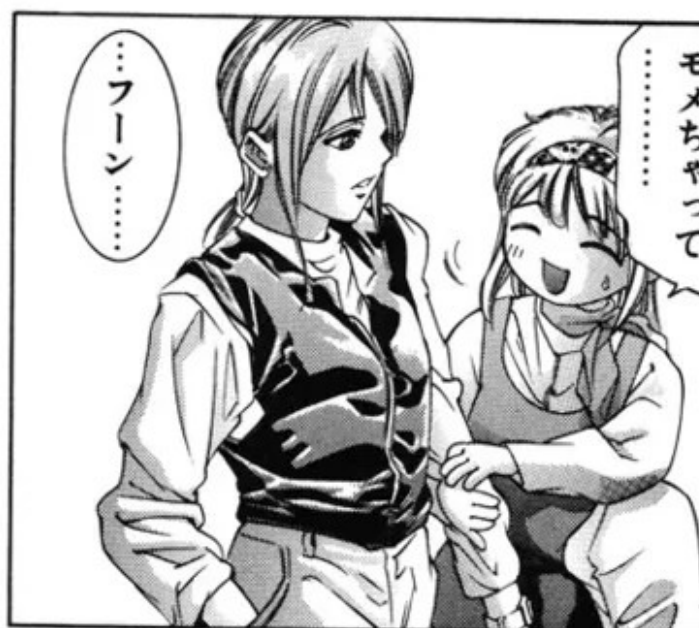
.....
最近じゃ
彼の方からホテルに
誘ったりしてエ.....

もっ
ラブラブなのにイ



いい由香理!!
彼は私のテクニク々に
ホレてんのっ
ほかの女のコに見向きも
しなくなったのは
そうゆう理由でヨ





変な男だったら
断ってたわヨォ〜

あーあ……
まきのり
真典さんだから
まだよかった

鏡の中でレッスン









…や…だ…コレ—
すっごいHだよオレ—
…お姉ちゃん—
いつもこんなこと
二人で……

ふあっ……

あ…んっ



そいでもって
彼にも
足でいじって
もらうの……



そん…なら
しごいたら
オレ—

おっ…おい
由紀絵—
ちよっ……



あつ……
待ってまだ
射精しちゃやっ

お姉ちゃんに
言われたとおり……

ネッ
立って
……



マー君
胸でするの
好きでしょ……

え？

…あつ やらしイ
…オッパイから
はみ出してピクピク
してる……

ハア
ハッ

やーんっつ
男の人ってなんで
こんなコト……

私が付き合ってた
男のコは
そんなのなかったのにイ

こうやって
先っぽ
チロチロすれば
いいんだよねっ？



はア~~~~
気持ちイイ~~~~~

しっかし明るいトコで
見ると…由紀絵って
ケッコ胸でかかったん
だな…?

…うぶ…



中に
残ってる分も
吸い出して
全~部
なめとつて
あげてネ♡
(by 由紀絵)

あつ…オイ
もオいいよ
由紀絵~~~~

ダメエ~~~~
ちゃんとキレイに
しないと……





……んう……
濃くって
かみ切れそう



お腹いっぱい
だよぉ

まだまだ
射精し
足りないの？

私……も
我慢できなく
なっちゃった……ネ!!

こ……この後が
問題なんだよね……
怖いけど――





ホッ……
ホントに
痛くない？
お姉ちゃん

大丈夫!!
お姉ちゃん

GUTS

ホ…ホラア~~~~
オシリ石ケンで
ヌルヌルにしたよオ~~~~
…マー君のちょーだい……





あつあぁ……
やあぁ~~~~~
中でグリグリしちやあ
私イ——

あうっ

ウ……ソ……オ
気……持……ち……い……い……？
……こ……ん……な……の……？

ひはッ

う——っ



あっあっ
…イッちやう〜

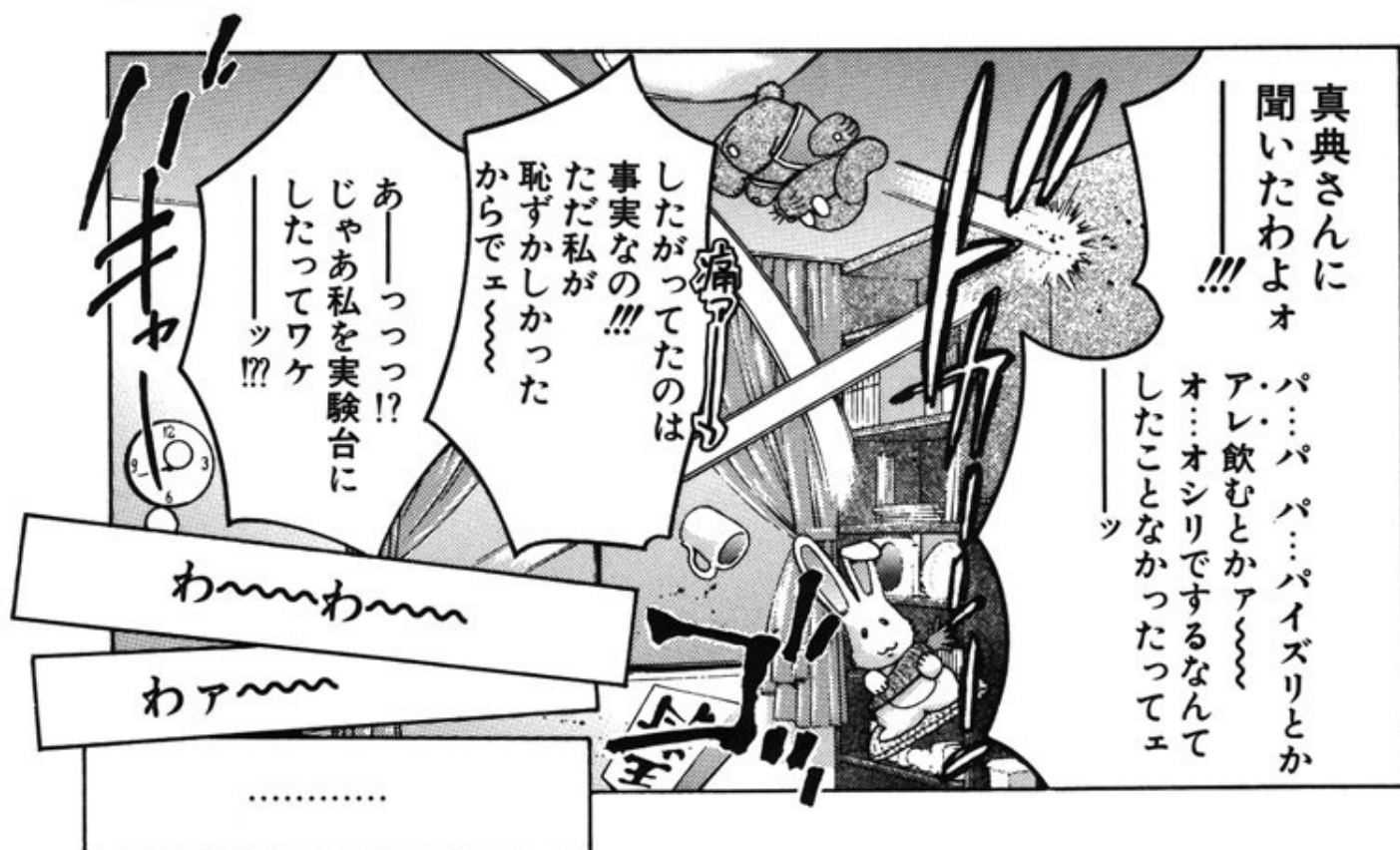
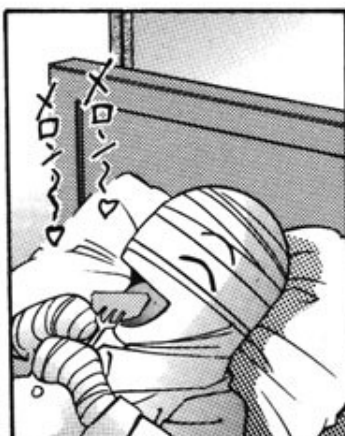
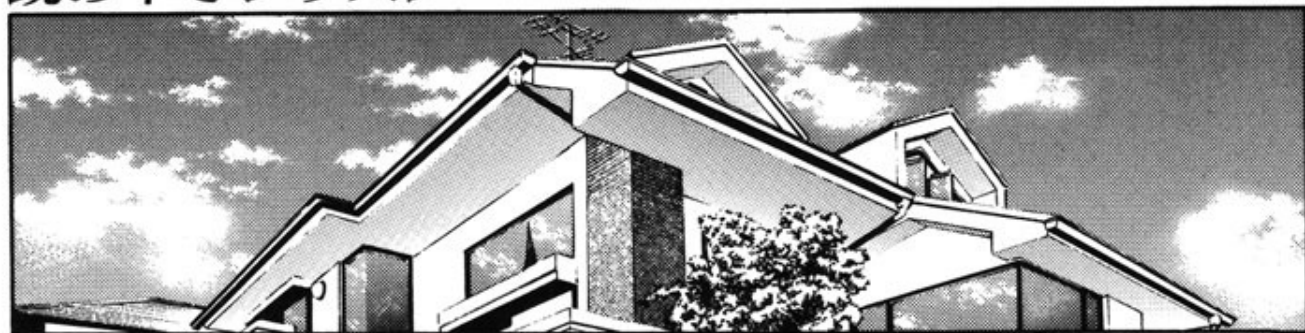
…私〜オシリで
イッちやうよオ
ッ

ッ
!!

あふあッ



鏡の中でレッスン



後日……



あんたが
やったように
マー君
喜ばせようと
したらア〜

胸小さくて
パイズリはできないしい
っつ
オシリだって痛くて
挿入いらないしい〜ッ
なんで双子で違うのヨ
ッ!?

し：知らないわヨ
お姉ちゃんが
悪いんでしょ
天罰ねっ!!!

おかげで私ア
フラレちまった
わヨオ—ッ

知るかア
—ッ

わ〜〜わ〜〜

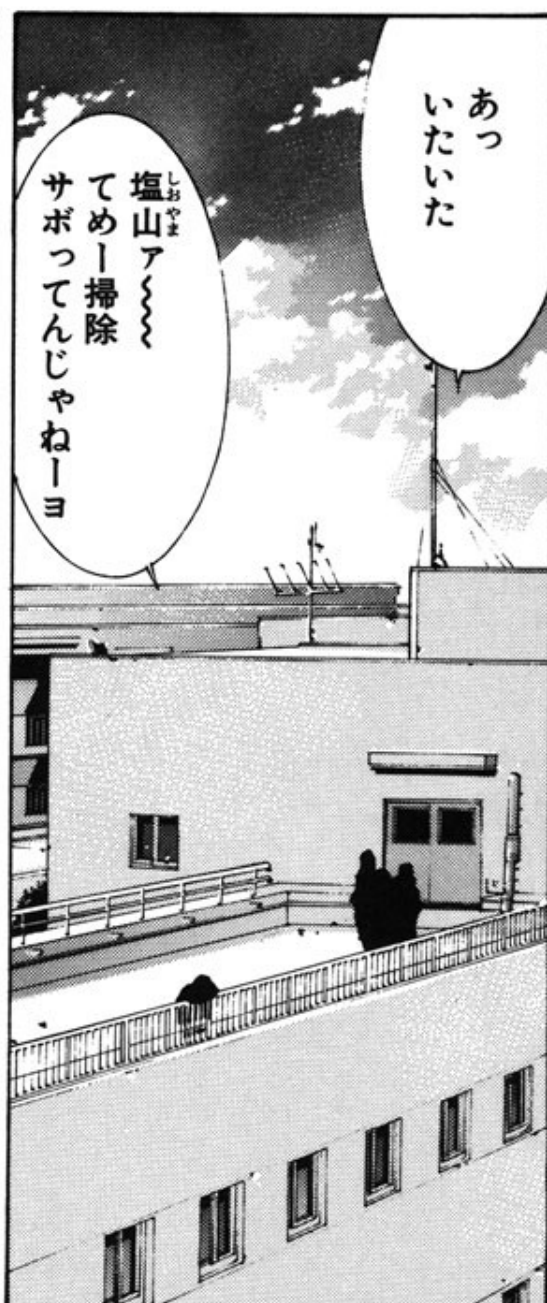
わ〜〜

…困った姉妹だ……

◆鏡の中でレッスン／おわり

夢の人たち









いーじゃない!
だれが見てるって
ワケじゃなしっ



アヤ!!
またお前は
そんなカッコで〜



お帰り
お兄ちゃん♡

てーっ
てーっ



まっ
そうだな……
ンなペタンコの
胸見たって
だれも喜ばない
わなっ



あア〜
何言ってるのオ
お兄ちゃん!!!



ちゃんと
お兄ちゃんが
言ったとおり
毎回アヤ
お兄ちゃんのミルク
飲んでるのに……

大っきく
ならないのは
お兄ちゃんの
せいだよ〜

ま……
まずい……
信じてるヨ
コイツ〜

いいかアヤ？
実は兄ちゃんか
言ったコトには
真ッ赤なウソが
含まれつつも――

聞いてねエーッ

……
アヤが下手
だからダメなの
かなア~~~~？

ペチヤ。



しゃあ

くろ

30
ペチヤ

そんなコト
言って……

ホントは
アヤがケツに
してほしいんだろ
!?

ん……

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

ええ!?

う……ん……

好……きイ

ッ

ッ

ッ

ッ

ア……ヤ
グチュグチュ
されるの
好きイ……

あ……

ひッ……



お兄ちゃん…も
ミルク…射精して
…ん…アヤの
オシリの穴に
いっぱいイ〜

あ…んう……
出ちや…うウ〜
オシッコ出ちやい
そうなのオ〜



お…兄ちゃん
〜ッ

毎…日
コレしてエ〜

ゲェッ



こんな
調子でもオ
まいっちゃんぐ!!?

並木は
まだ妹だから
いいよつつつ

ボクのトコなんて
お姉ちゃんだから
そんなモンじゃ
済まないんだぞオ

71 さん さん

…その後だつて
すぐに――…

アハア……

まだオシリの中で
ドクドク

射精^でてるウ〜〜

優ゆう……

う……うん
お姉ちゃん……

.....
じゃあ自分で
射精したモノ
なめ取りなさい！

ちゃ...んと...ン
オシリの奥...まで
...キレイに
するのヨオ~~~~~

う...んウ...

ンッ
あうッ





も……オ
やめ……てよオ~~~~

んう……

まだオシリに
一回した
だけでしょ？

優のチ○コ
小っちゃいんだから
モノ足りないわよ

何度も
お姉ちゃんからだの身に
射精するの~~~~~

あうっツ



はアウ

ああ

お姉ちゃん
もオ……
ボク~~~~~

ダメエ

我慢しなさいっ

勝手に
イッたら
許さない!!!

お姉ちゃん
満足させないとオ

タマタマ
握りつぶしちゃう
からア~~~~ツ

胸……も
強くう

もっと……
激しく
動い……てッ
そ……う——

あひい

あぁ
優……

ずっと……私……の
ドレイで
いるのオ——ッ

ヒュー

ヒュー



かな
加奈より
……
お姉ちゃんの方が
好きなんだア

びいん

お前なア……
さっきオシリに
してやっただろ？

兄ちゃん
これ以上は
ムリだよ——

だつてエ

……
お姉ちゃん
はアソコにも
挿入れて
もらったのにイ

あつ
お姉ちゃんだつて
まだ和クンの
飲んでないモン
！

びい

わ……
わかつたつてば
……
二人ともすぐ
泣くんだから
もオ

ホラッ

姉貴も
加奈も——

あ！？

二人で
仲良く
分けあって
くれヨ

一緒に
気持ちよく
してやるから
ケンカしないで

んっ
ぎやうッ

あっああ

こんなに
大っきくなったよ
お兄ちゃん〜

早くウ
和クン……

はあ

はあ

はアッんッ



き…気持ち
…いいね？
加奈…ちゃん…

ふあっ

ハッ

う…ん…ん
お姉ちゃん

あんっ

メッ

はひイ

んう…



お兄ちゃんの

和クンの

オチ○チ○
ゴリゴリ
してるウーッ

ふうッ

あーん

ん

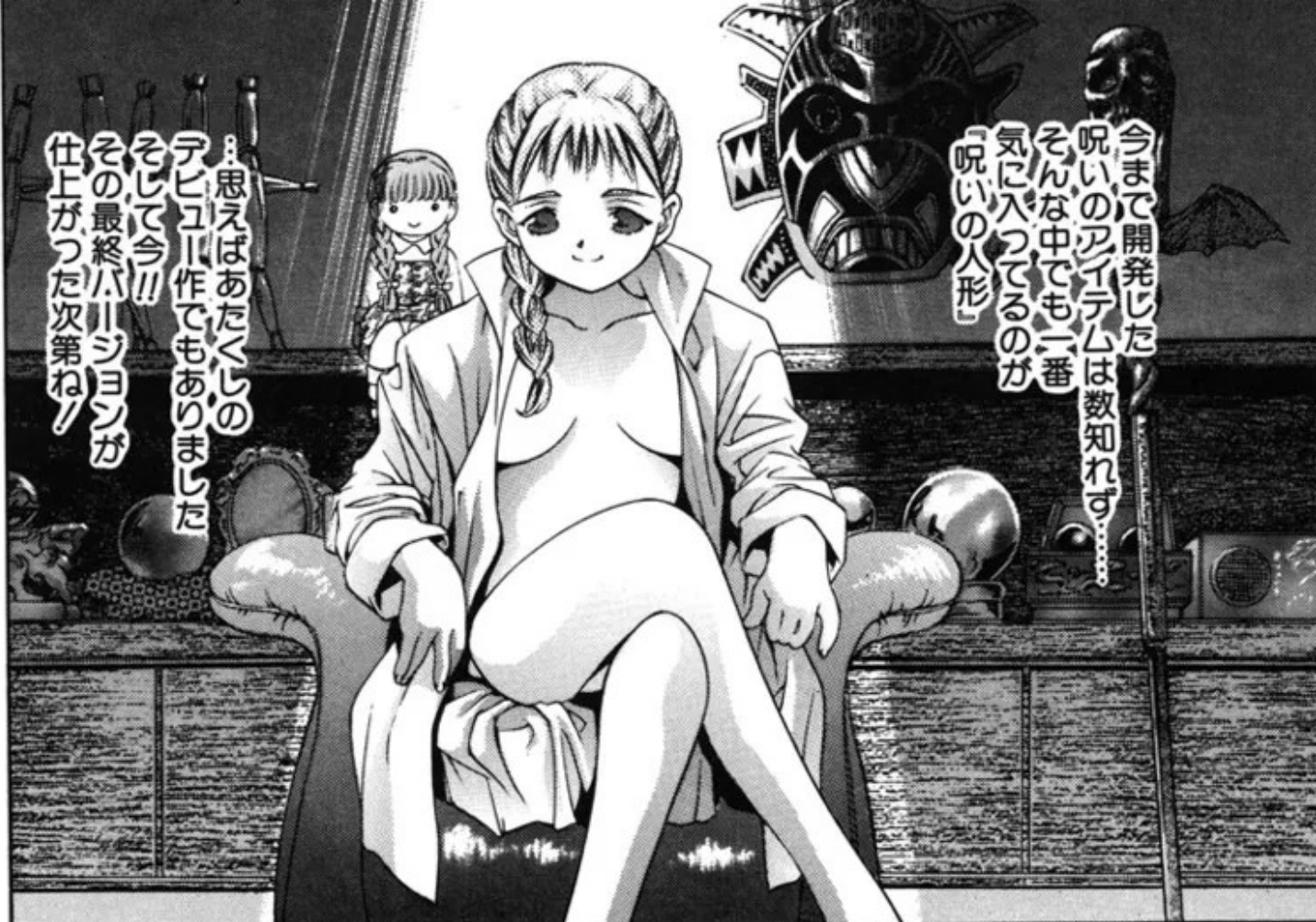


おもちゃにしないで♥2









今まで開発した
呪いのアイテムは数知れず……
そんな中でも一番
気に入ってるのが
「呪いの人形」

……思えばあたくしの
デビュー作でもありました
そして今!!
その最終バージョンが
仕上がった次第ね!



あとは
実戦配備
するのみ!!!

いやーはははっ



助かるわア
弥生ちゃん

この古文の
ノートが
あれば
バッチシ!!!

いつも借りてる
カ리는どーんと
まとめて
返すからね♡

ちよつとオ
・またこれで
いいの!?

んっ!!

はっ

ハ
ラ
リ
…

な…なんだか
いつもの弥生ちゃんと
違うわね?
積極的で…

いい





本堂もフツ飛ばす
パワーに抵抗しても
ムダですわよ……

さあ お覚悟を
若葉さん……

それは
あたくしの動きに
連動する
精巧な人型ですの

えいっ
えいっ

以前作つた
「人形」とは

逆!!!

今回はその人型から
このプロテクターに……

挿入れ
ちゃうぞ♡♡♡♡♡

そう！ その心臓部に
入れた髪の毛の持ち主と……
『感覚レベル』までもシンクロ
するようになっていのです

あっ

やだア……

まさにあたくしが望んだ
科学の結晶に見せかけた
『ロー・テク・
ハイ・呪術……』ですわっつ

若葉さんだって
興味がおありでしょ？

それとも
あたくしがキライに
なったとか……

だって……
急にこんなコトに
なるから……

でも……もオ
準備ＯッＫーって
カンジですウ

ねっ 若葉さん……
あたくしの熱意を
ムダにしないで
ください……

うん……
わかったア……

弥生ちゃんの
なら……



すごい……
すごいよオっ

あ…あたし……
もう…あっ……

やっ…ダメ…ですウ
そんなに激しく……
しちゃー……んうっ

あ……
あたくし……も

変ーに……
ああーッ

ひイ

あは……

はあ



弥生ちゃん
射精もできるの？

ん…うまだ
膣内で…ビクビク
して…るっ……



…これが
男の人の味なんだ

オレンジジュース
みたい…だよオ

…疲れちゃった
ね……

え……あ……
そ……そ……ですの？
私よく
わかりません
けど……

は……は……





この三体は……
タイプ別試作品の人型……
活動停止させて
おきましたのに……

あまりの快感の
ショックで……
同調して
動き出して
しまった……!?

いや~~~~!
なんとかして!!

若葉さん!

あ~~~~
若葉さんにバシて
しまいますわ~~~~

でも…四体の
「人型」と
リンクしたせい…?

最新型の制御が
きかない!!!

………
きつと
コレは——

あたくしの性欲が頂点に
達していた時に起動したため……

あっ

性欲のカタマリに
なっているのですわ!!

恐るべし!! 呪い!!!

んうー

こ…んな
コトつて…
若葉さ…んを
救けるどころ…かア

ふあっ……

たす…け
て…エ

あくつつ

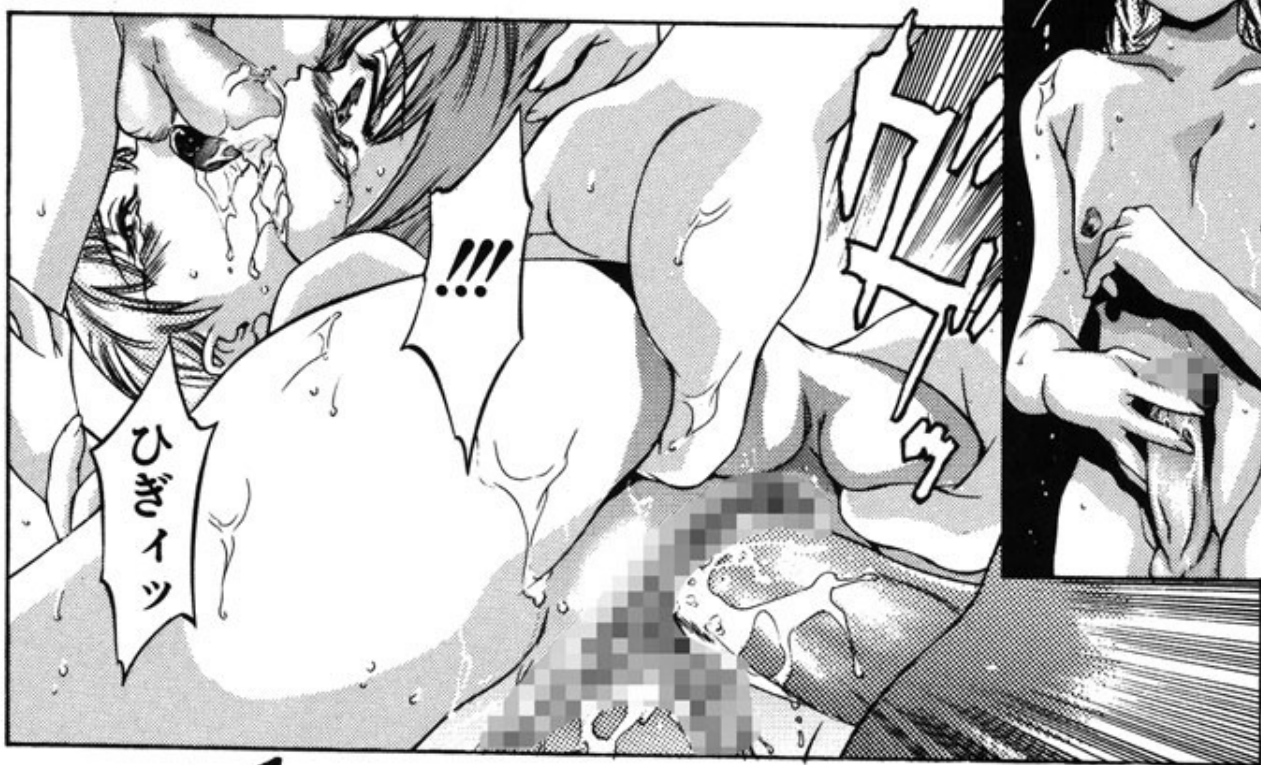
弥…生
ちや~~~~ん
……

んあっ

四人分の
快感が
流れ込んで

ひ
ツ
イ

若葉さんと
することしか…考えられない
——ッ





自分の膣内にも
挿入れて……
挿入れられてるっ……

ジー……

あつ……あつ……
若葉さんのアソコ……と
オシリに
挿入れ……ながら

あぐっ……

ひっっ

う...んなの...あ...ち...ち...

キヤン

死んじゃうーッ

ヒュー

アッ
クッ
ッ



ホオ~~~~
それで私ア
人形とやっつてた
わけね!!!

そ……
そうですわ

ハイ!

だって……
もつともつと
若葉さんに
気持ちよくなつて
ほしくつて……

ひ~~~~

トテテ

と……ところで
そろそろこの
『初代呪いの人形の刑』
……カンベンして
もらえませんか!?

また
してくんないと
……

許してあげないよ

ダーメ!

グイ

オワッ

へほ!?

男の〇革命





どこ見ても
カップルばかり

まっ
オレらもそう
見えてンだろーな
♡

ウルセーぞ
由^ゆ高^{たか}!
みっともネー……

わっっ
ッ

しっかし
本当に
腰^{こし}細^ほせーよな
淳^{じゅん}って……

~~~~ぬ~~~~  
やめときやよかつた  
……やつぱり……

ぱい!!





あー？

来週のパーティーー!!

そっ  
主催はウチの  
高校だけどさ

他校の生徒の  
参加もOKって  
ことだろ〜  
だからさア

フーン……  
もりみや  
森宮が？

へーん  
来るらしいん  
だよー♡

あいつ  
となり  
朋高だろ

高校では離れちまったけど  
一日たりとも忘れた日は  
なかったぜ〜  
優紀♡♡♡

——三年越しの  
片想いかよ……  
ゴクローさん……

で——  
彼女に会える  
チャンス……と







# 男の革命

……あゝあゝ……

さーて  
森宮はもう  
来てるのかなア？

じゃな  
淳く！！

……  
じゃな  
って……

『彼女』が  
いるって思われたら  
ブチ壊しだろ？



何言ってやんでっ  
ココに来てンなら  
森宮も彼氏  
いるんじゃねーの！！



ハッ  
キョー



奪  
い  
と  
る  
!!!



あゝ  
~~~~~

こゝんな
カッコで……

こゝんなトコに……
人にすんなよオ



そうだよ……

知ってるやつも
たくさんいるのに
……

その中でオレ……
こんなカッコして……
変態みて……

……もし
バレたら……

……でも……
すっげ不安なハズなのに
……なんだか……

あ……
やべ……

ウ……
知り合いが
いませんよーに！

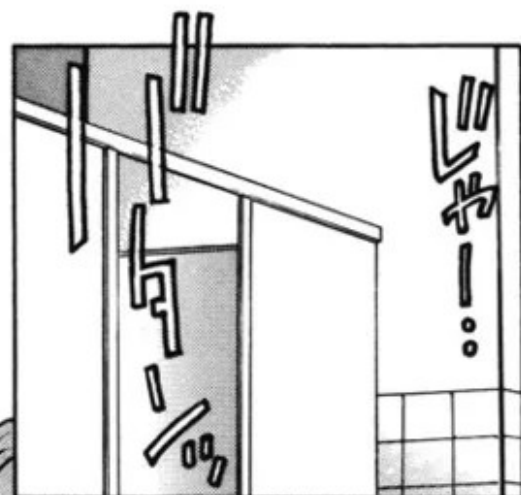
下着のズレを直したら
帰っちゃおう

……
やっぱり……

「左」だよな
……
このカッコじゃ

ポッ
フッ

男の革命



フーン……
秋吉に頼まれて
……ね……

確かにアイツ
あたしに声をかけて
きたけど――

タイプじゃ
ないのよねエ〜
悪いけど

ったり
めーだよっつ
あんなヤツ!!

あたしさ
――

あんなに
会いたくて
来たんだけど?

……森宮だって
……彼氏と
来たんだろ?

あんなたちと
おんなじ♡
友達の男装よ

えっ!?

こんな
シチュエーションで
会うとは……

思っても
みなかったけど〜

え??



もっ……
森宮ー!!?

急に
何をっつ

おっと
騒がない!

入ってきた人に
気づかれちゃうぞ
女装少年~~~~



……!! ひっ……

ん……まだ
むけきってない
くせに一人前に
カウパーで
ヌロヌロになってエ

感じてたの?
女のコのカッコして
………
やーらしい~~~~

……そ
そんなこと

あくっ

ウソ
ばっかりイ~~~~



ホラア 自分の味わって
みなさいよオ
春日の出したヤらしい液の
味が混ざってるでしょ？

やめ……

そうよ……
この味――

酸っぱいイ
……

さア……
今度は春日が
あたしのを……ネ？

男のコ革命

あたし……
中学の時から
春日のコト
気になってたのよネ

毎……晩
想像してたわっ

こんなかわいい
男のコを好き勝手
できたら……って
……

そんなコト……
急に言われたって……

オレ——

それ……が
こうして実現してる
……なんてエ……
ア……ハア……

でも……
なんだ——
この気持ち

……あつ……

きれいな服
着ちゃって……
どうしたのコレ？

御丁寧に
下着まで
~~~~コレも!?

それ……は  
新品……の……

……ゆ……由高の  
妹の……

由高が……あっ……  
面白がって……ん……

春日  
女装願望  
あったんじや  
ない？

背もちっちゃいし  
中学でも女みたいって  
言われてたもんね……

なーんだ  
つまんないっ

まるで女のコが  
はいてみたいな  
~~~~シミつくっちゃってさ


そんなつもりじゃ

さっこの上に
あおむけに
なりなさい

お望みどおり
たっぷり犯して
あげるからっ

でも……

でも森宮の
言葉に従うたびに……

アハハ
おなかまで反り返った
モノがなければ
ホントに女のこ
みだいよォ

ゾクゾク
するような
心地よさが……

フフ……





あッ？まだ
射精しちや
ダメエーッ

——男なんだっ！

んう……
すばい……
いっぱい射精てる

フフ……
早いクセに
量だけは
多いんだア

えっ!!

じゃあ
何度でも
してやるヨ!!

あんたは
あたしの言う
とおりに――

何ムキになつてん
のよオ……

森宮……が……

悪いんだ!

ちよつ……
春日――?



さっきより
大っきくなってるウ
—ッ

あう…やあ
春日の…

ンッはア



ピッ
コッ

そうさっ

男なら
きつとこうする……

ひいうッ

あ……

あっ

ビッ
コッ



気持ちのありったけを
注ぎ込んでやる……



……
春日に
イカされるなんて
思っても
みなかったな……



マイ・スイートホーム



ん……

あやめ様……
お持ちした
お茶が……
冷め……

それを用意するのが
使用人の
あなたの仕事
……でしょ？

そう……
お嬢様方のお世話が
僕の仕事……

は……い……

フフ……今は
それよりも
もっと欲しいモノが
ありますの

で……でも
つばき様にも
……お茶を
お持ちしないと
……

家事だけでなく
いろいろの意味で……



柚木は
姉さんだけのモノ
じゃないのヨ!!
独占しないでよっつ

と……とにかく
来いイー~~~~
柚木!!

あんっ

姉さんに
したよりも
もっと激しくっつ

ひああ

あらア
長女の
あたくしの方が
権利は大きい
ハズですものオ

あんのオ~~~~

あ……

もつとヨ
もつと
突き上げてエ

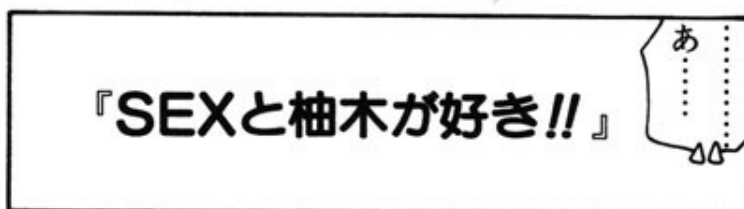
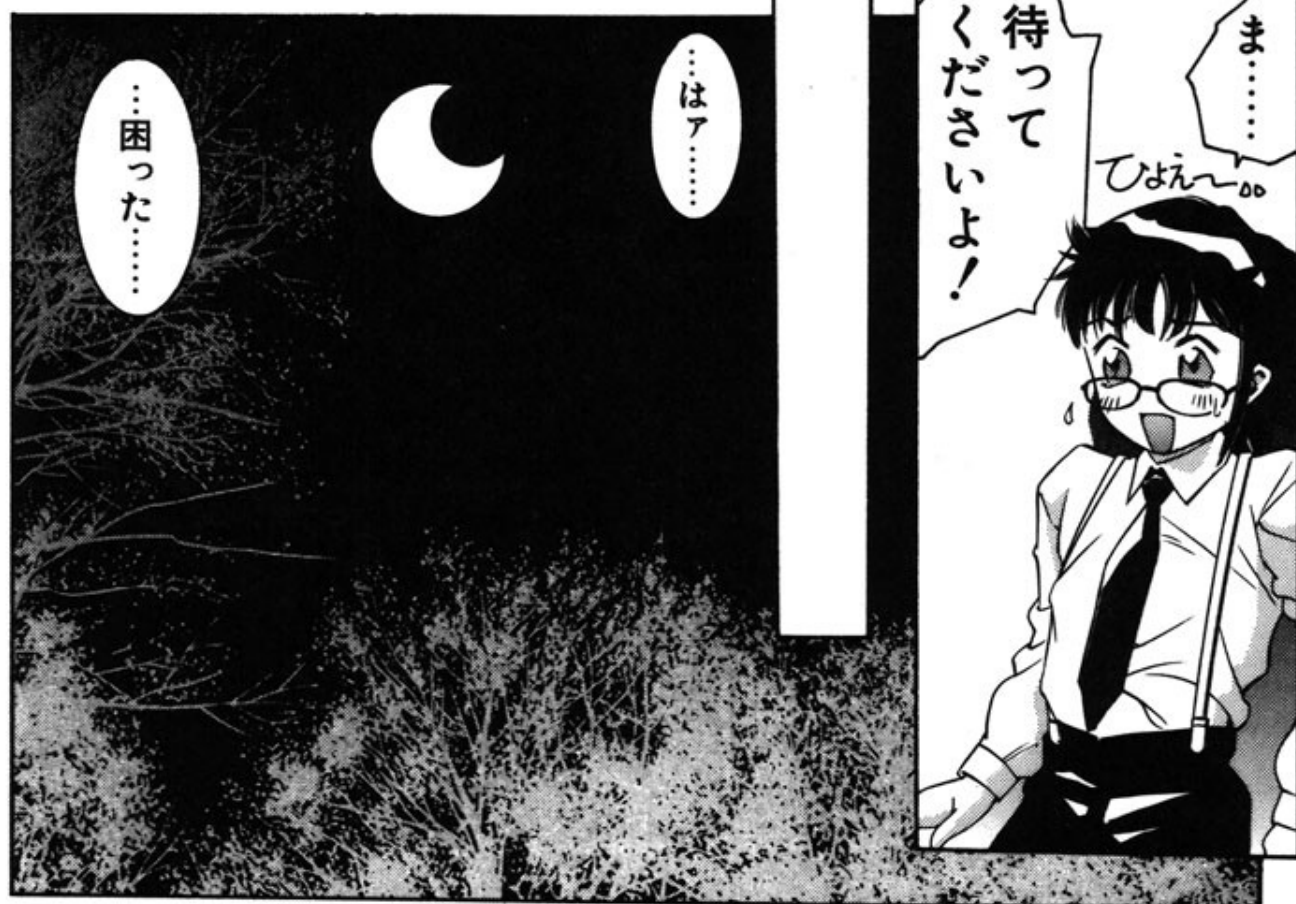
お
ちゅ

お
ちゅ

お
ちゅ

この御姉妹は
大層仲が
悪かつたのです
……





え……!?

さ……
三人でっ?

そうです

いつも僕がお二人に
奉仕して差し上げている
でしょう?

だから今夜は
お二人に奉仕して
いただきますヨ♡

そしてより
僕を満足させて
くれた方が

僕の
『所有権』を
得るといふのは
どうでしょう?

…姉さんも
一緒ってのは
気が進まないけど……

柚木がそう
言うのなら……
わかりましたわ……

じゃあ
始めましょうか



いつもココ……
こう強くすると
感じてくれたよね
……

どう？
柚木……

ん……ん……

あっ……

柚木はそ……う……い……う……の……は
キライですよ……

このように……
優しく……ネ……

フフ……
わかってない
ですわね





お二人の
好きなやり方で
いいんですから
……



あくら
あなたに合わせて
くれたんでなくて?
優しいから



うっ……あ

ホラ…見て
ここを…こう
咬むとー……

そして……
激しく後ろを
責めるのがー

っ…つばき様……

ん……

あっ

ん……

…ッ

……
気持ち……
よさそう
ですわね…？

本当に……

ええ……
でもー 僕…あやめ様の
やり方だって
大好きですよ……

つばき様にも
…それを
教えてあげて……

いつも僕に
してくれるように……

……

え……？
姉さん——

イ……イヤよ！
姉さんの
甘ったるい責め
なんか——

柚木が

そういうの
でしたら……

やめてっ
たらア—ッ

——ッ！？

メ
チ
ュ



どちらにも
違ったよさが
あるのですよ……

さア
つばき様も
あやめ様に――

…あつ

ひいあつ





あやめ様

つばき様

僕は
お二人とも……
大好きなんです

だから……

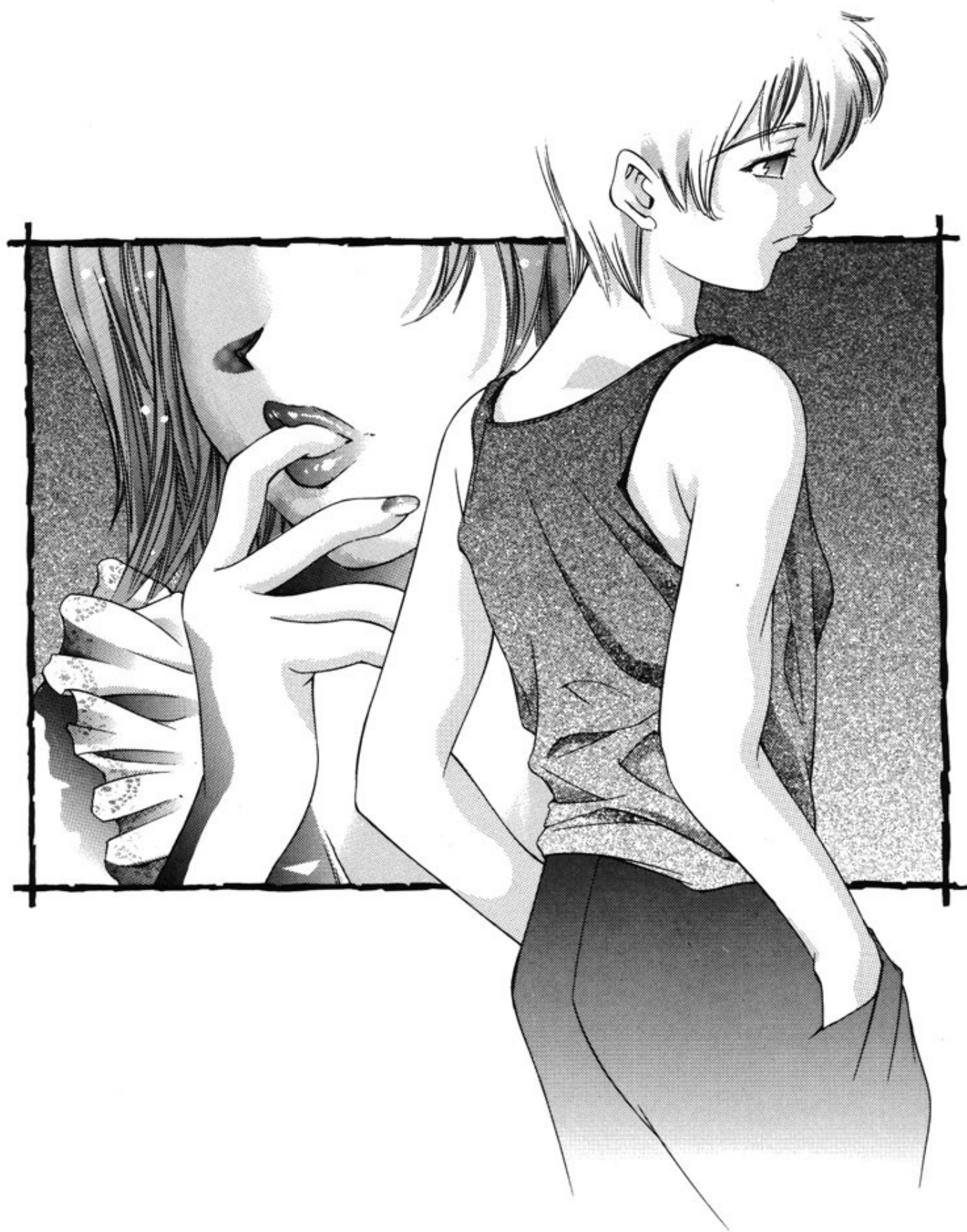
だから——

いつまでも
ご一緒に——……





50%の^{ほほえ}微笑み









…粧子さんよオ
~~~~~  
どこの世界に  
朝っぱらから  
香水のにおい振りまく  
男子高生が  
いるんだア~~~~



…粧子さんの  
匂いだ……



キラ

キラ

カチン  
カチン  
カチン



か……  
かわらざき  
河原崎イ~~~~

フフフ……  
朝からホノボノ  
してるねえ~~~~

美人のお義母<sup>かあ</sup>さんが  
洗ってくれた  
ハンカチーフは  
うれしいかい?



うらやましい  
限りだよオ  
~~~~~

良妻賢母の
養成所
聖アンナ学園卒の
母親がみずから
ダメ息子のハンカチを
ザブザブザブと

何者
こいつは……?

フ……
フ……
フ……

そんなに
うらやましいならっ

オッ!?
ホント♡

やるよ
テメーにつっ
その
ハンカチ!

フンッ

人の気も
知らないで……

あつ……
降りそこ
ねた……



だれもボクの
気持ちなんか
知りやしない……

…血の繋がらない
キレイな人が
一つ屋根の下に
いるコトが……



あつ
んーっ

あつ……

……どういうことか……

くう……

ハア

ハア

そんな
激しく
さ……れたら
大きな声
でちやう……

あう……

ひっ……

アツくん
に
聴
かれ
ちやう

大丈夫だ……
アイツは部活で
疲れて寝てるよ

夜の粧子は

昼とは違う
顔を見せる……

ハア

ハア

はッ ああ……
もオ…欲しいのオ

あなたの精液
ちょうだい——

あッ……
ヒイ……

イツ…あ
で…射精てるウ
ッ

も……
もっともっとオ

ふあッ……

何度も
するのオ……

んん……

心が……

張り裂け
そうだ……

トロろ

ビクン

…なア 河原崎……

絶対好きになっちゃいけない女性を好きになったら……

あつ……とお前にこんな相談しても……な……

ソラよっ

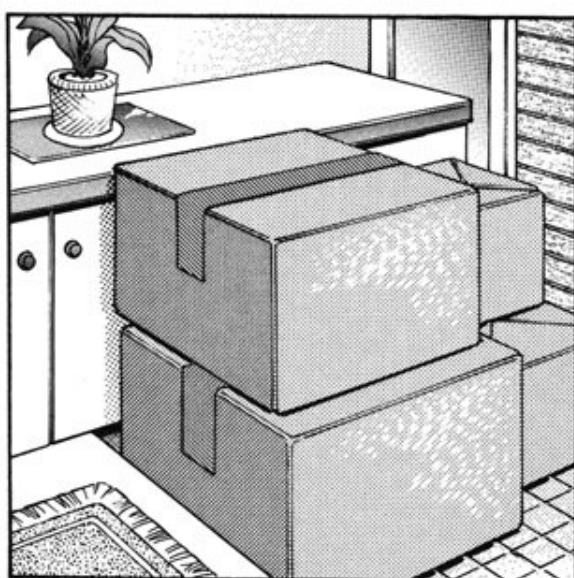
あの時のハンカチ！返すよ

粧子さんのことだろ……

言っちゃえば？
マジ顔で
「あなたが好きです！」
……とかさア~~~~

黙って
イラついていても
しかたないって
……

全部割り切って
考えられるほど
オレたち歳くって
ないしさっ





そりやそーね……
お土産持って
急いで家に帰って見たら……

息子の下着で
一人Hしてる
奥さん
見ちゃったん
だもの……

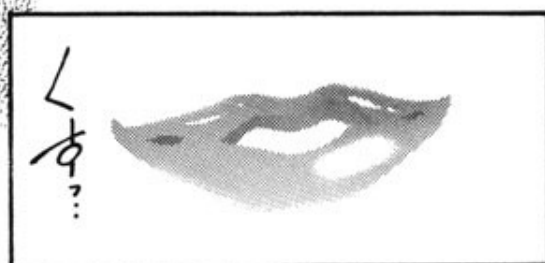


そうよ……
……
モチロン
最初はお父さんの
ことが好きで
この家に
来たけど……

でも……お父さんに
抱かれている時
アツくんは
のぞかれているの
知って……

それから……
アツくんに見られていると
思うとたまらなく
感じて……

ホントの自分の
気持ちに
気づいたのよ





フフ……
思った
とおりね……

う……あ
あ……

アツくんの
オ○ンチン……
もう泣き出しそう

アツくん

あつ
ん……

……
粧……子さ……

ガマン
しないでっ
アツくん……

んぶっ

はア……

はっ……



お母さん
……て

母……さん

母さん

ッ

あああ



一人いなくなるだけで
家がこんなに
寒々しく感じる



最後に
粧子さんが
そえた花が
より一層
この部屋を
冷えこませる……



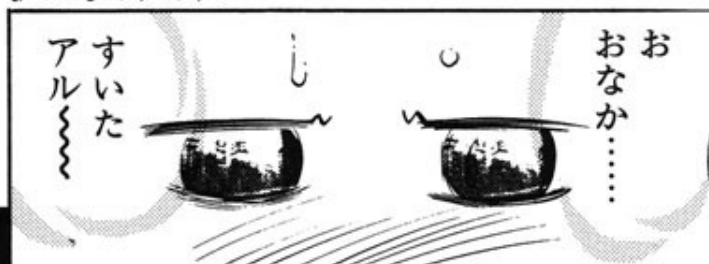
ボウの
手の平には
少し重さを
ともなつた



温かさだけが
残った



極楽娘





こく らく ニヤン ニヤン
極楽娘





極楽娘



ところで
志穂さんっ
ココは!?

ブルセラ
ショップ!

ホントなーんにも
知らないのネ!

簡単にいうと
女のコの下着とか
売ってるお店——

最近
すたれ気味
だけどね〜

あなた
オモシロそーだから
私気に入っちゃった
♡

ガチャッ

楽しくやろうよっ

今日は
女のコ二人の
写真が欲しいン
だってさア

それ
何アル!?

ずっ

ねえ——
いつもみたいに
手早く撮ってよネエ
このコもおなか
減ってるみたい
だし

あっ

……
いーや
今日は——



そーゆーのじゃ
ねーのよ……

ん……

な……

何すんのよオ

店も近ごろ
経営難でさア~~~~
パンツとか売ってる
だけじゃ
やってけねーの!!

だから元手の
かかんない
ビデオ作ろうと
思ってたね!

わーっわーっ
何アル!?
何アル!?
これが
ブルセラ!?
私は何を
すればいい
アルかア~~~~?

って
何してんのオ
コイツら
やっつけて
よ——っつ

ピタッ

あっ!!
なんだコイツら
悪党アルか?

私てこり
日本の風習で
さす乙女が腹を
ペリペリと……

アレコレ
アレコレ

あーもオ
ゴチャゴチャ
言っていないで

フツフツ
安心するね
志穂さん……
我が白鶴拳の「カ」

とくと見るアル~~~~



待つネっっ



痛いアルー



アレ!?
こいつ
はっモシ
処女ー?
やっぱり
日本と違って
向こうは
おかたいン
かね!?



じゃあオレは
口でやって
もらおっかな

アレ片

やめてエ
かわいそー
じやない
のオーツ

し…心配ないね
志穂……
あなた日本で初めて
できた友達――

友達のためなら
こんな痛み
なんでもないアル――





二回目からな

おいおいっ
ハナ
最初っから
なか
膣内に射精す
なよ〜

あーっ
んー



オレも
イキそつ



わかってる……
ってエ——ツツ





後ろにも
挿入れて
やれよ



おいっ
こいつ
感じてるぜっ—





痛…い…けど
熱くて—



気持ちいい—







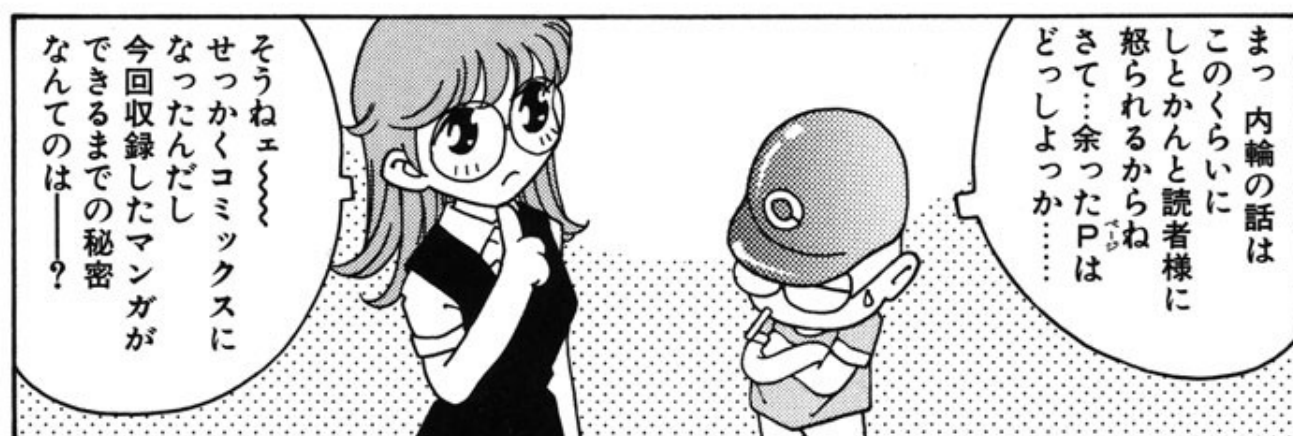




気持ちいい
アルーっっ







え〜
そんなのないヨオ
キャラ表もほとんど
描かないし……
秘密なんて――

ギッ……ティ
ティ

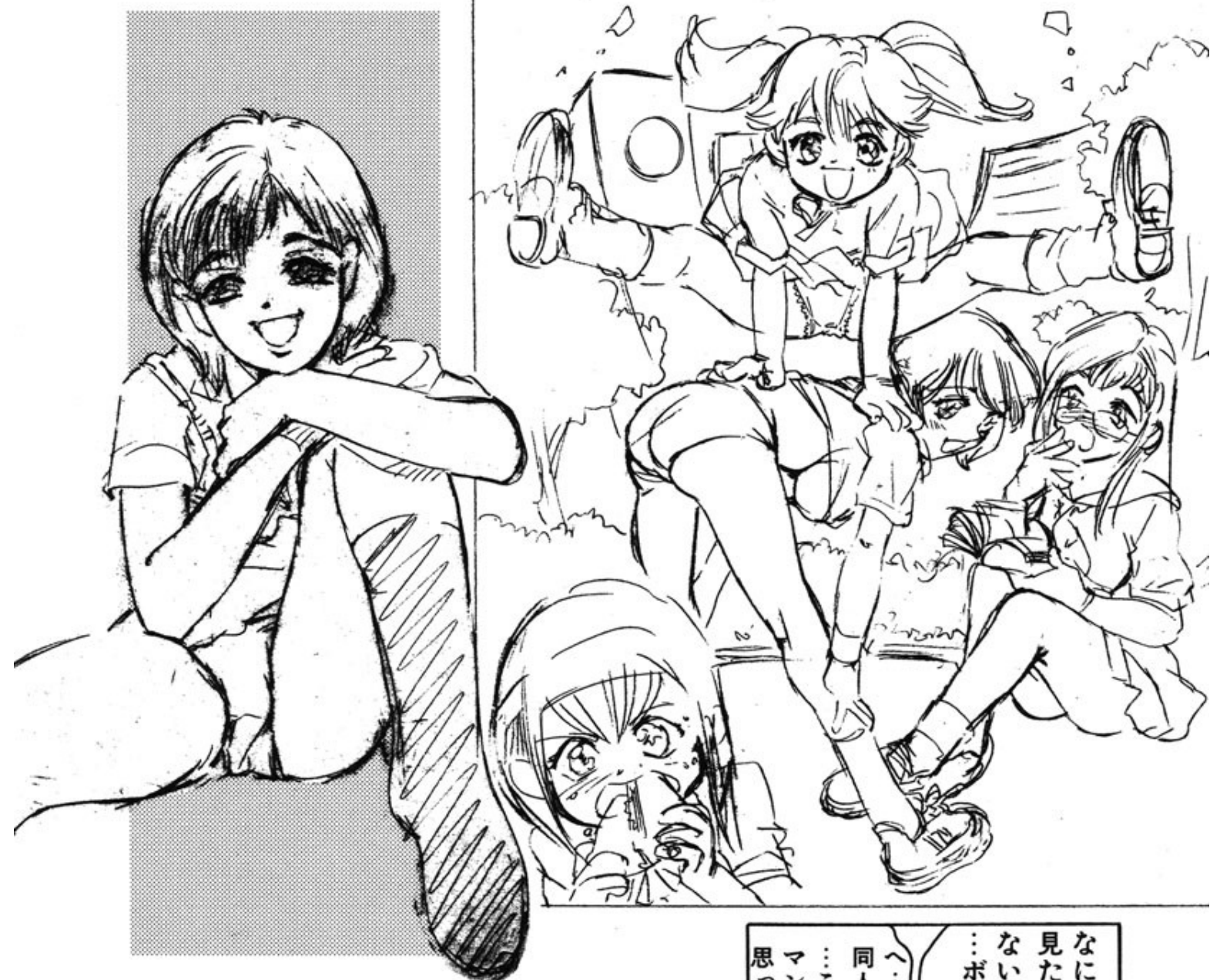
ホラッ
あるじゃない
……コレは？

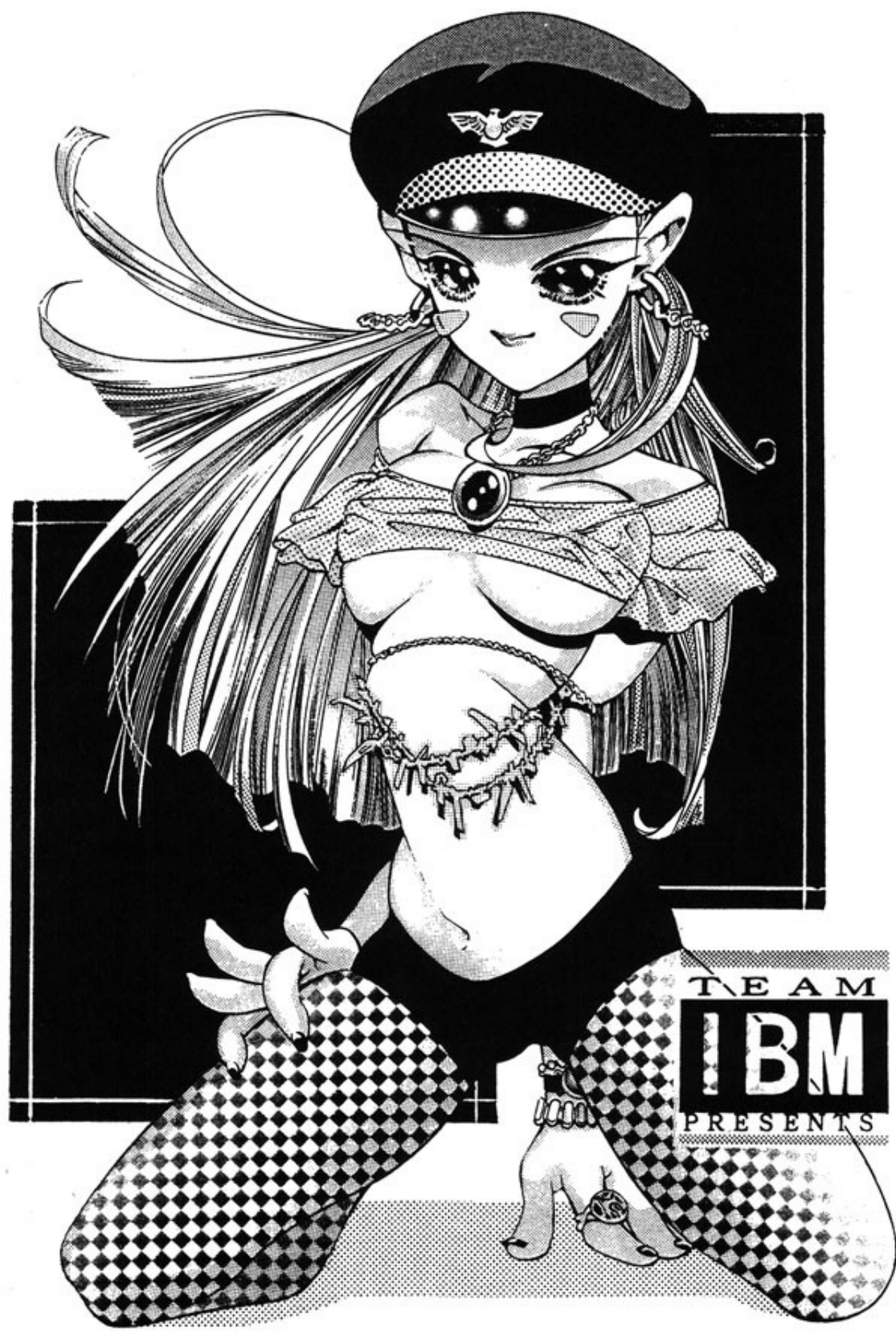
『………』
『………』
『………』

なるべく
男のコってのが
バレないデザイン
ねらったんだが
……全部ダメね

……
自分で
忘れてんなよ
自分で……
こっこれは？
『おもちゃ1』の
二人……!?
キャラ表描いて
たんかオレ？









©富士美コミックス

両手いっぱいの宝石

平成12年8月5日 初版発行

(検印廃止)

著 者 鬼窪浩久

編 集 コミックハウス

発行者 正本文雄

発行所 富士美出版株式会社

東京都新宿区新宿2-15-14

〒160-0022

電話 03-5360-8065

© HIROHISA ONIKUBO 2000

Printed in Japan

落丁・乱丁の場合は本社にてお取りかえいたします。
定価はカバーに表示してあります。

ISBN4-89421-384-2